

2016年3月期



2016年3月期決算説明会

2016年5月24日



NDKグループ

日本電設工業株式会社

I. 会社概要	2
II. 2016年3月期決算概要	3
III. 部門別概況	9
IV. 日本電設3ヶ年経営計画2015	21
V. 2017年3月期業績予想等	25

4本の柱で全国に事業展開

- 鉄道電気工事におけるリーディングカンパニー
- 技術と信頼で創立から74年
- JR東日本との強固な関係

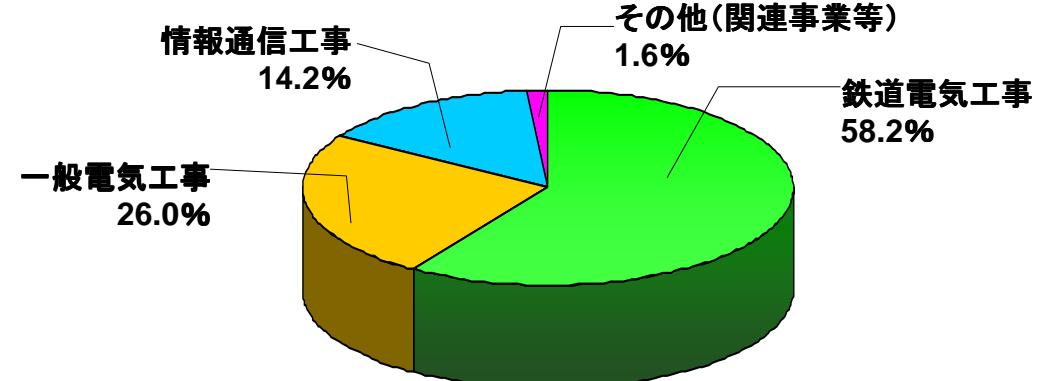
部門別売上高構成額

(単位:百万円)

4本の柱 (部門)	2016年3月期 売上高	うち、JR東日本に 対する売上高
鉄道電気工事	101,442	79,605
一般電気工事	45,234	4,350
情報通信工事	24,810	12,570
その他(関連事業等)※	2,737	41
合計	174,225	96,567(55.4%)

※「その他(関連事業等)」とは、関連事業、ビル総合管理、資材等の販売、ソフトウェアの開発および電気設備の設計等

部門別売上高構成比率



■決算のポイント 【4期連続過去最高益を更新】

2016年3月期連結業績は、受注高1,725億円(前期比50億円増)、売上高1,742億円(前期比2億円減)、経常利益154億円(前期比5億円増)、当期純利益95億円(前期比9億円増)となり、過去最高益を更新。

()は売上高比率 (単位:百万円)

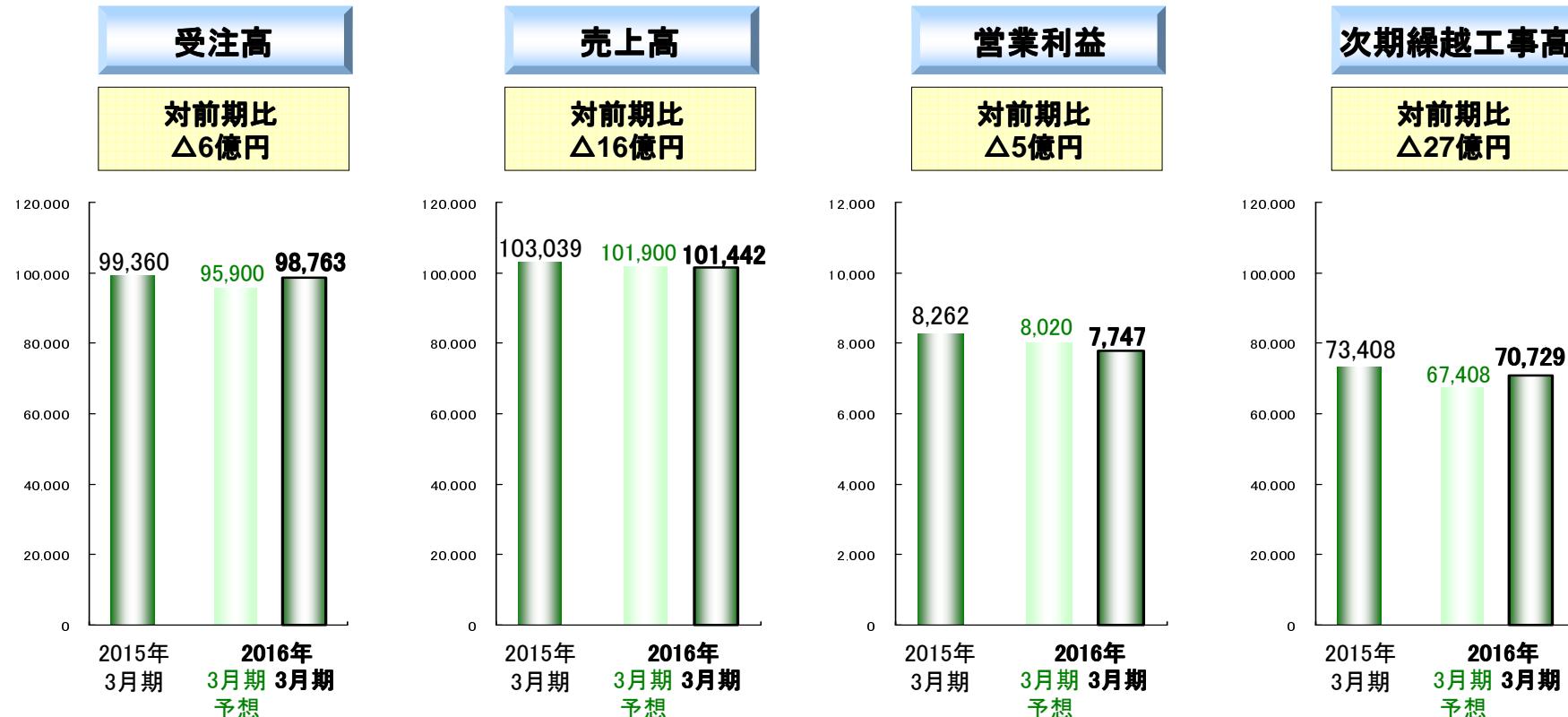
	2015年3月期	2016年3月期	対前期比		2016年3月期予想	対予想比	
受注高	167,525	172,543		5,017	171,100		1,443
売上高	174,418	174,225	△0.1%	△193	177,700	△2.0%	△3,474
売上原価	(85.1%) 148,427	(84.7%) 147,560	△0.6%	△866	(85.1%) 151,280	△2.5%	△3,719
売上総利益	(14.9%) 25,990	(15.3%) 26,664	0.4P	673	(14.9%) 26,420	0.4P	244
販売費及び一般管理費	(7.0%) 12,148	(7.1%) 12,324	1.5%	176	(7.3%) 12,890	△4.4%	△565
営業利益	(7.9%) 13,842	(8.2%) 14,339	0.3P	497	(7.6%) 13,530	0.6P	809
営業外損益	(0.6%) 1,112	(0.6%) 1,068	△3.9%	△43	(0.4%) 780	37.0%	288
経常利益	(8.6%) 14,955	(8.8%) 15,408	0.2P	453	(8.1%) 14,310	0.7P	1,098
特別損益	(0.1%) 134	(△0.1%) △103	-%	△237	(-%)	-P	△103
当期純利益	(4.9%) 8,595	(5.4%) 9,453	0.5P	858	(4.8%) 8,600	0.6P	853

鉄道電気工事の実績

2016年3月期



(単位:百万円)



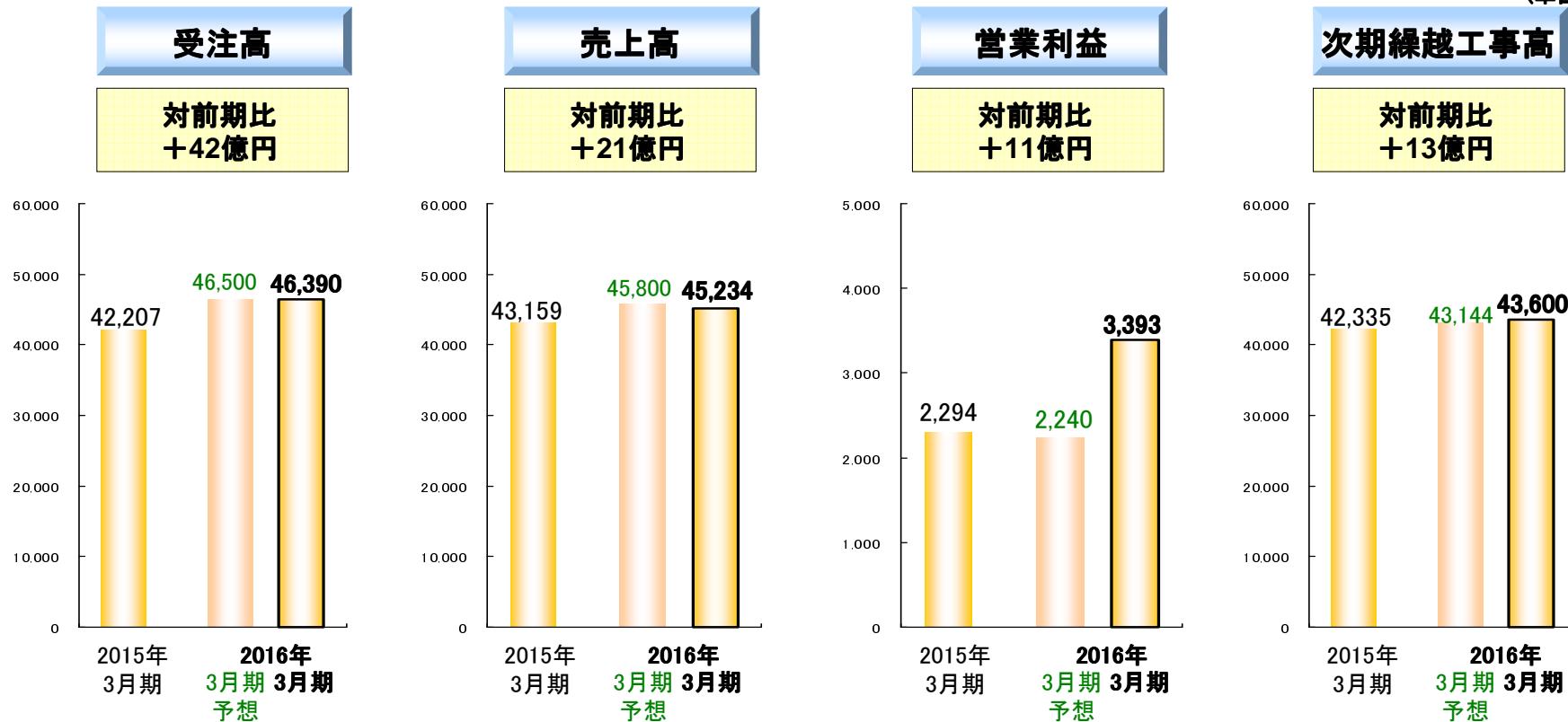
- 受注高: JR東日本からの受注は減少したが、民鉄事業者からの受注が増加したため、前期並み
- 売上高: 民鉄事業者からの売上は増えたものの、JR東日本からの売上が減少したため、対前期比減
- 営業利益: 売上高が減少したため、対前期比微減

一般電気工事の実績

2016年3月期



(単位:百万円)



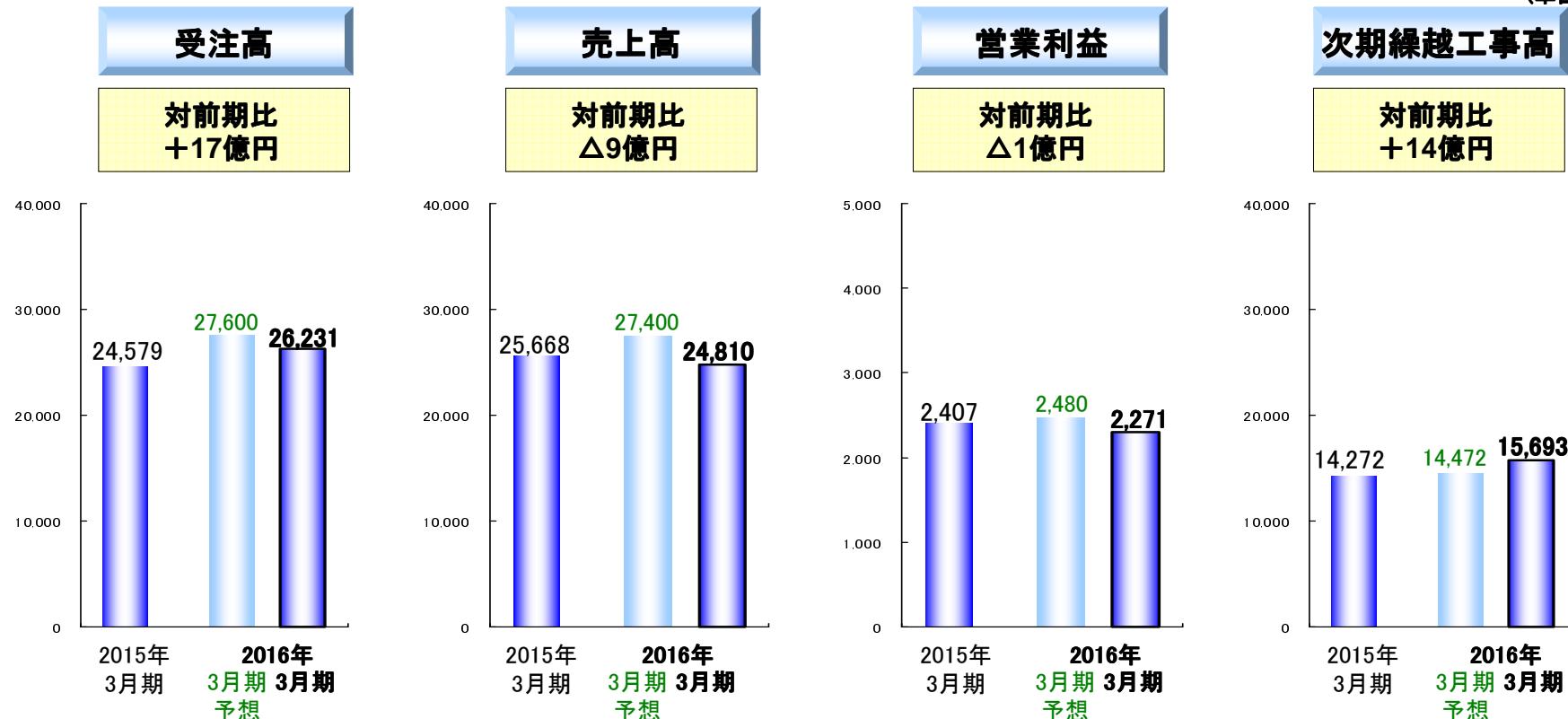
- 受注高：民間の大型工事等の受注が増加したため、対前期比大幅増
- 売上高：前期からの豊富な繰越工事と大型工事が順調に完成したため、対前期比大幅増
- 営業利益：売上高の増加および工事採算性が向上したため、対前期比大幅増

情報通信工事の実績

2016年3月期



(単位:百万円)



■受注高: JR東日本からの受注が増加したため、対前期比増

■売上高: 前期にあった大型工事(官公庁)の売上の反動減により、
対前期比微減

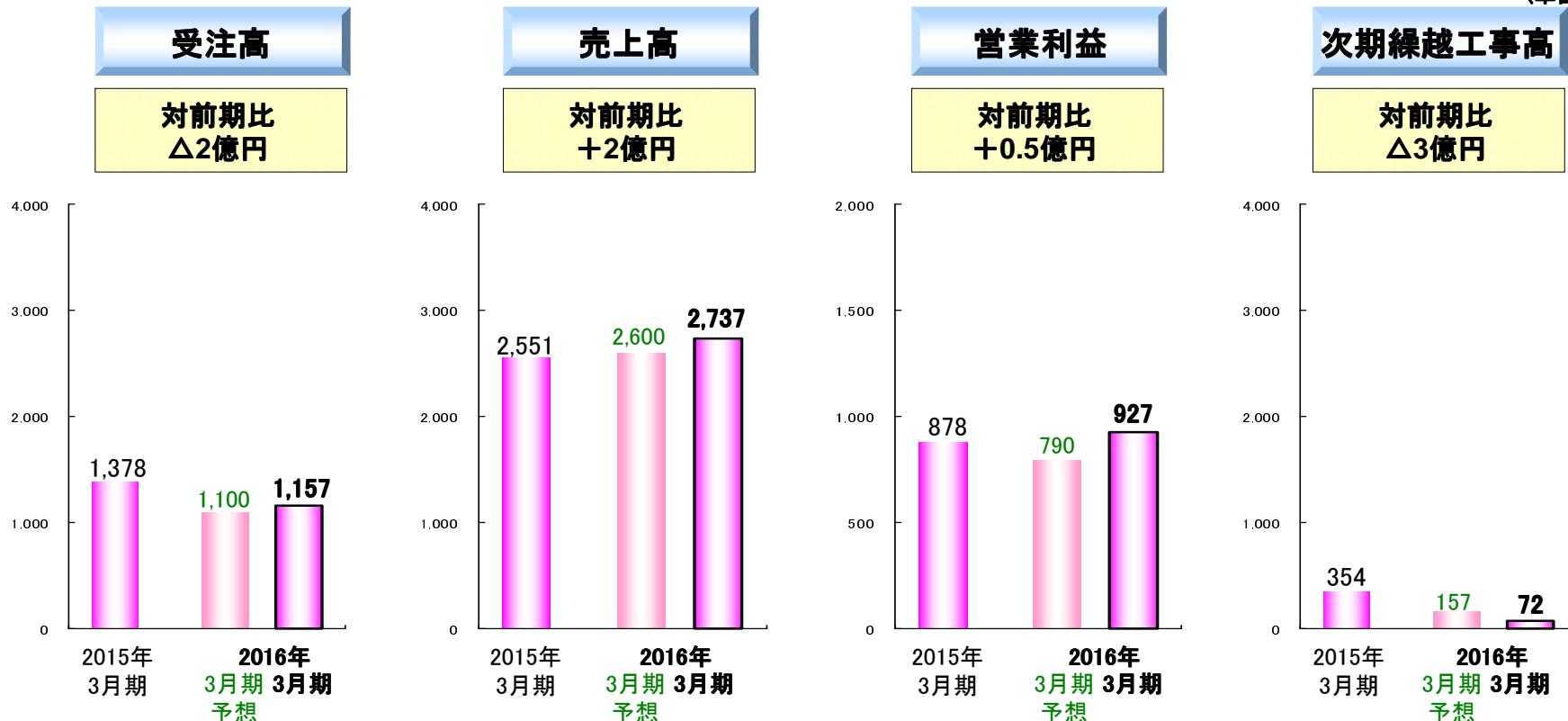
■営業利益: 売上高は減少したが、前期並みを確保

その他(関連事業等)の実績

2016年3月期



(単位:百万円)



■ 売上高: ソフトウェア開発等の売上高が増加したため、対前期比増

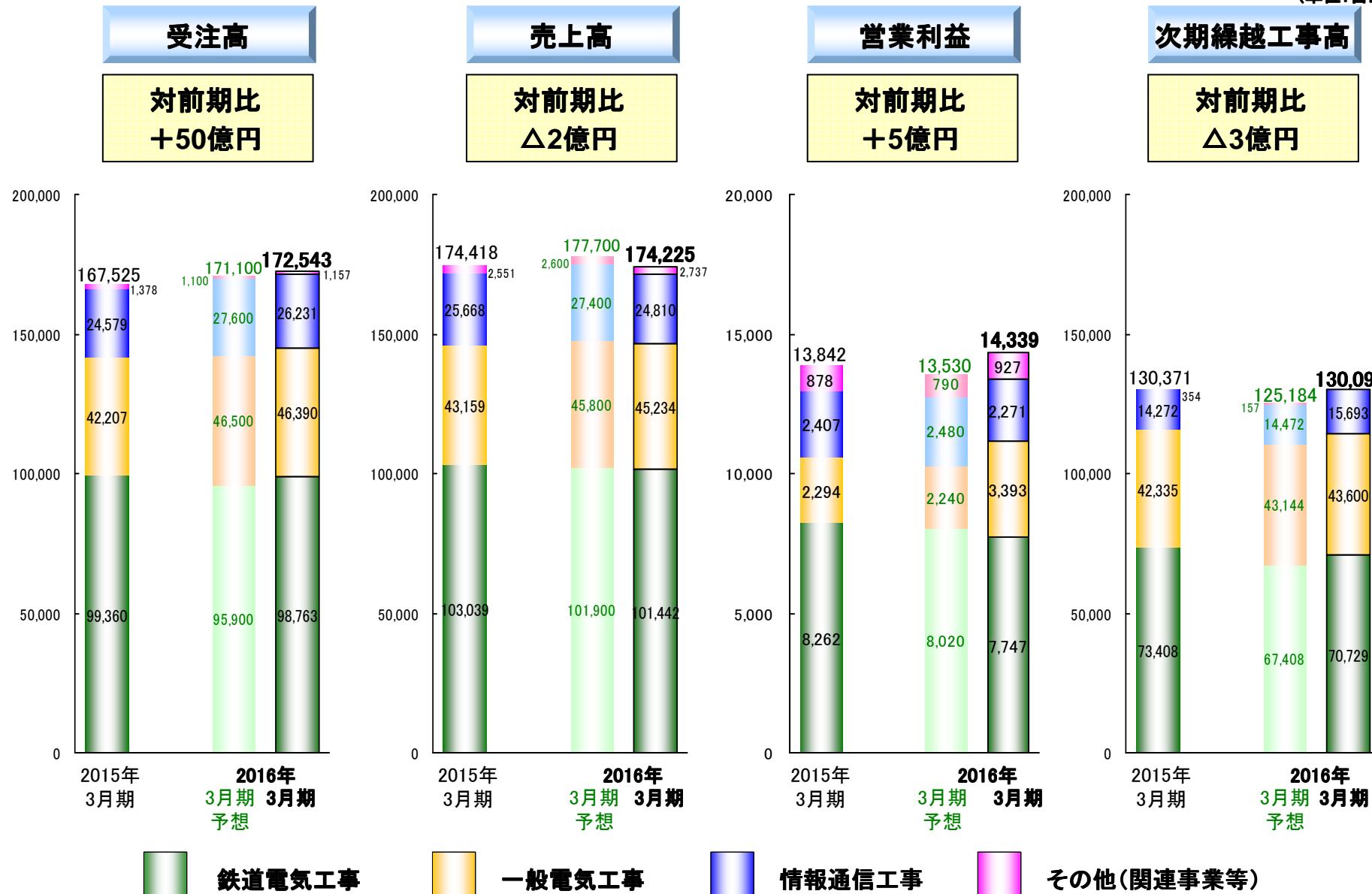
■ 営業利益: 収益率の高い不動産事業、ソフトウェア開発および経費削減により、対前期比微増

※「その他(関連事業等)」とは、関連事業、ビル総合管理、資材等の販売、ソフトウェアの開発および電気設備の設計等

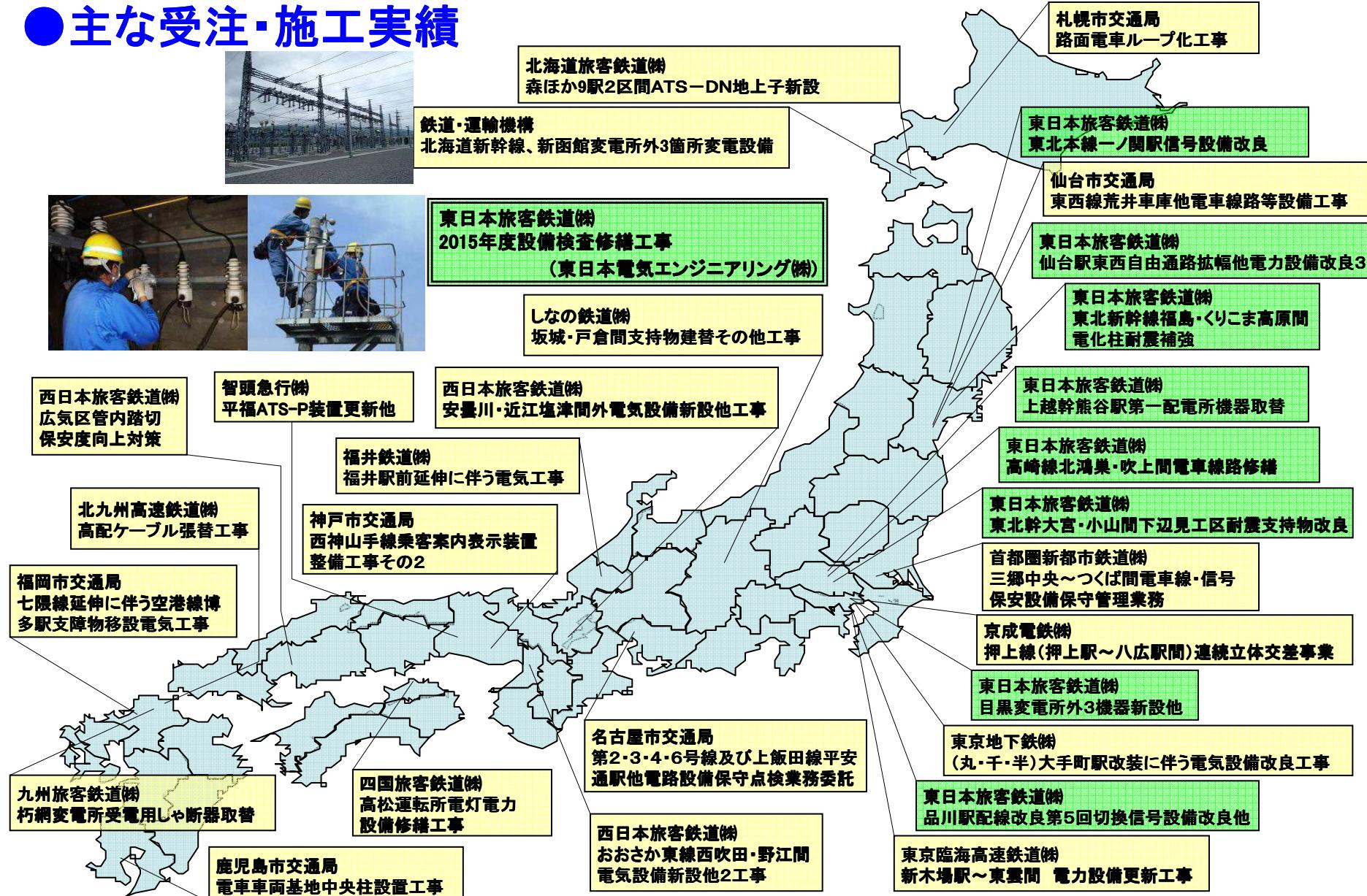
※不動産の賃貸・管理等は、受注生産を行っていないため、「受注高」には金額が含まれていない

2016年3月期実績

(単位:百万円)



●主な受注・施工実績



●主な大型プロジェクト工事

【北海道整備新幹線工事】



2016年3月開業

【仙台市高速鉄道東西線新線事業】



2015年12月開業

【札幌市路面電車ループ化】



2015年12月開業

【ミャンマー国 路面鉄道電化事業】



2016年1月開業

●JR東日本プロジェクト工事

■品川駅周辺地区整備事業

品川車両基地の設備や車両留置箇所を見直し、約13ヘクタールの用地が創出される。当該用地について、まちづくりの検討が進められており新駅設置が計画されている。

東海道線(上り)・山手線・京浜東北線が海側に移設されると、
赤色部分に用地が創出される。

当社の関わり

線路切換に伴い、次の工事施工を担当

- 【送電線】地中送電線路改良
- 【電車線】電車線路改良他
- 【電灯電力】高圧配電線路改良他
- 【信号】信号機・ATC他設備改良他
- 【通信】放送設備改良他



東日本旅客鉄道プレス資料より

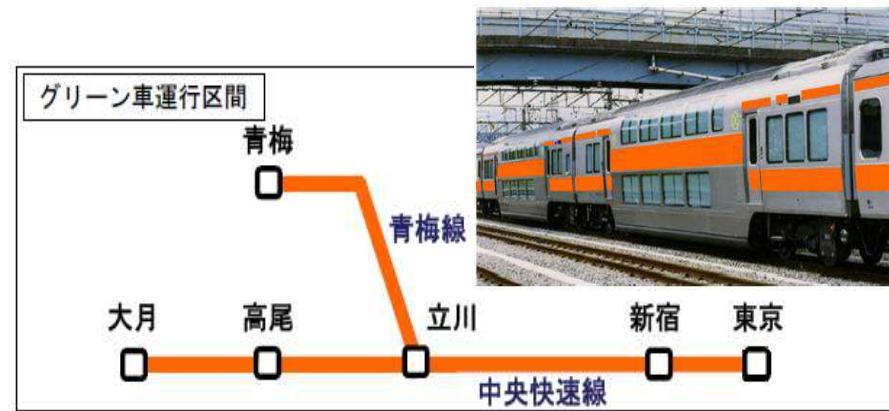
■中央快速線12両化に伴う設備改良工事

中央快速線等にて、サービス改善のため2階建てグリーン車2両が連結(12両化)される予定。運行に必要な駅改良工事や線路改良・信号改良工事等を受注。

当社の関わり

12両化に伴い、次の工事施工を担当

- 【電車線】電化柱支障移転
- 【電灯電力】ホーム照明、電気掲示器、高圧配電設備改良
- 【信号】信号機・電気転てつ機移設、非常停止ボタン追加他



東日本旅客鉄道プレス資料より

●JR東日本プロジェクト工事

■常磐線復旧工事

東日本大震災の影響により運転を見合わせている常磐線を復旧する。
(2019年度末までの全線運転再開を目指す。)

当社の関わり

震災により流出・倒壊した電化柱・駅舎・踏切・通信ケーブル等に関する電気設備の撤去ならびに新設工事を受注。

施工区間:【施工済】広野～竜田間、小高～原ノ町間
【施工中】相馬～浜吉田間



富岡駅舎(被災後)



軌道変状、電車線柱倒壊

東日本旅客鉄道プレス資料より

●公民鉄工事

全国の公民鉄事業者からの受注拡大に向けて、工事計画の情報収集と営業戦略の策定を行い、全国的に営業展開しています。

受注・売上高実績

(単位:億円)

	2013年 3月期	2014年 3月期	2015年 3月期	2016年 3月期
受注高	59	66	59	83
売上高	41	50	52	77



つくばエクスプレス

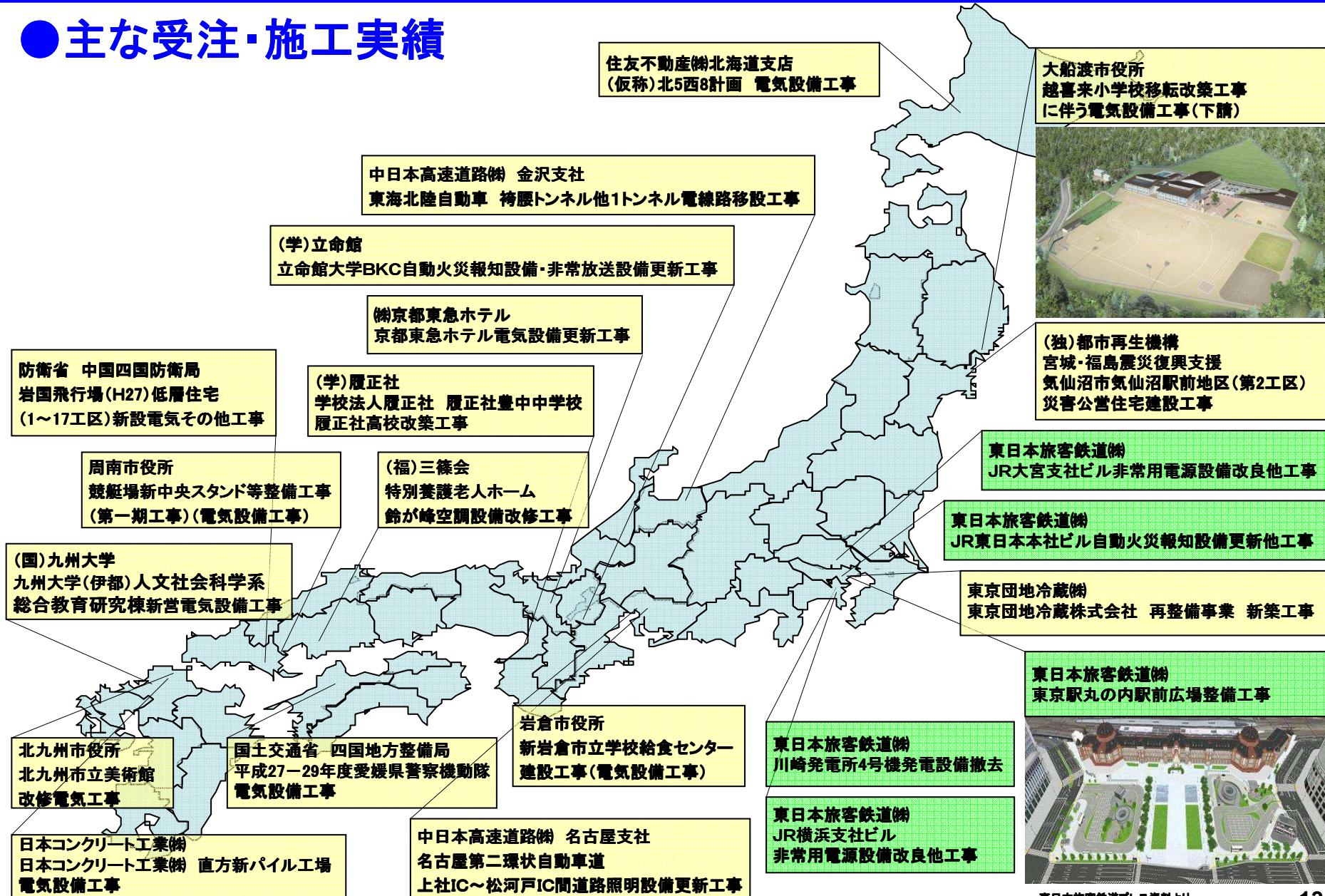


東京地下鉄 駅設備整備事業
丸ノ内線 大手町駅改装工事

東京地下鉄HPより 12

一般電気工事の概況

●主な受注・施工実績



●主な大型プロジェクト工事

【JR新宿ミライナタワー新築電気設備工事】



2016年3月完成

【エスパル仙台東館新築工事(電気)】



2016年4月完成

【東京都中央卸売市場豊洲市場
水産卸売場棟ほか建設電気設備工事】



2016年10月完成予定

【神奈川県庁新庁舎改修及び増築工事(空調)】



2017年3月完成予定

●主な大型プロジェクト工事

【東京大学医学部附属病院病棟
新営電気設備工事】



2017年3月完成予定

【九州大学(伊都)人文社会科学系
総合教育研究棟新営電気設備工事】



2018年2月完成予定

【千葉駅改良・駅ビル建替工事】



東日本旅客鉄道HPより
2018年夏以降、駅ビル全面開業

【都庁第二庁舎電気設備改修工事】



2020年9月完成予定

●主な大型プロジェクト工事

工事件名	受注金額	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
★ 東京都中央卸売市場豊洲市場 水産卸売場棟ほか建設電気設備工事	61.6億円 (JV総額)			→			
★ 東京大学医学部附属病院病棟 新営電気設備工事	22.7億円 (JV総額)		→	→			
★ 九州大学(伊都)人文社会科学系 総合教育研究棟新営電気設備工事	12.9億円			→			
財務省本庁舎 耐震改修(15)電気設備工事	12.8億円			→	→		
(独)国立病院機構仙台医療セン タ-建替等整備工事(電気)	26.9億円 (JV総額)			→	→		
★ 都庁第二庁舎電気設備改修工事	42.1億円 (JV総額)					2020年9月完成予定	→

★ P14.15参照

一般電気工事の概況

2016年3月期



エネルギーソリューションの概況

● 主な受注・施工実績



東日本旅客鉄道プレス資料より



風力発電
東日本旅客鉄道
秋田下浜風力発電所発電設備新設

太陽光発電
いちご浜中牧場ECO発電所合同会社
いちご浜中牧場鶴児平ECO発電所

太陽光発電
東日本旅客鉄道
旧秋田運転支所太陽光発電設備

太陽光発電
伊藤組土建㈱
NDS浜頓別333 太陽光発電所

太陽光発電
伊藤組土建㈱
NDS登別札内町 太陽光発電所

太陽光発電
いちご浜中牧場ECO発電所合同会社
いちご浜中牧場鍛治林ECO発電所

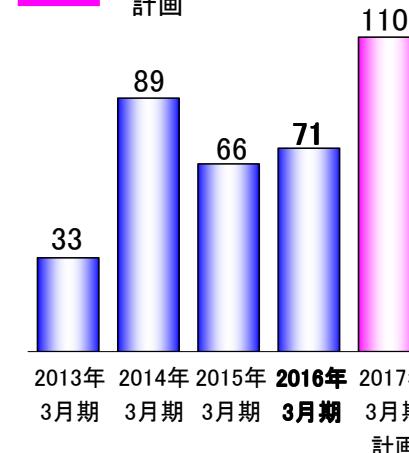
風況観測調査
東北エリア 4件

太陽光発電
㈱TRCワークシステム
さくら市太陽光発電建設

(単位:億円)

受注高

実績
計画



太陽光発電
シャープ㈱エネルギー・システムソリューション
WAKO東広島郷曾第二・第三発電所

太陽光発電
シャープ㈱エネルギー・システムソリューション
さくらソーラーフーム第一・第二太陽光発電所

太陽光発電
シャープ㈱エネルギー・システムソリューション
久慈産業 上岡発電所建設工事

太陽光発電
伊藤組土建㈱
伊勢湾カントリー太陽光発電所

コージェネレーション
某病院マイクロコージェネレーション設備工事

情報通信工事の概況

●主な受注・施工実績



神戸市交通局
海岸線光ケーブル整備工事

UQコミュニケーションズ株
WiMAX2+基地局工事
(大阪・四国・中国・九州エリア)

UQコミュニケーションズ株
福岡市営地下鉄1, 2号線
WiMAX2+化工事

(学)立命館
立命館大学入退室管理機器更新工事

西日本旅客鉄道株
おおさか東線西吹田・野江間
電気通信設備新設工事

UQコミュニケーションズ株
WiMAX2+基地局工事(中部エリア)

ソフトバンク株
基地局工事(四国エリア)

UQコミュニケーションズ株
WiMAX2+基地局工事(北海道エリア)

北海道旅客鉄道株
津軽海峡線竜飛消防無線デジタル化

東日本旅客鉄道株
浜川・長野原草津口間
次世代通信光伝送路新設工事

中日本高速道路株
新東名高速道路 浜松いなさJCT～観音山トンネル通信線路工事

札幌駅総合開発株
札幌駅地下街無線通信補助設備
デジタル化改修工事

UQコミュニケーションズ株
WiMAX2+化屋内基地局改修工事
(札幌市営地下鉄各線)

東日本旅客鉄道株
東北新幹線新青森駅外通信設備新設工事

UQコミュニケーションズ株
WiMAX2+基地局工事(東北エリア)

東日本旅客鉄道株
東日本大震災に伴う災害復旧
(仙石線通信設備改良)

東日本旅客鉄道株
山形新幹線福島・山形間光ケーブル新設工事

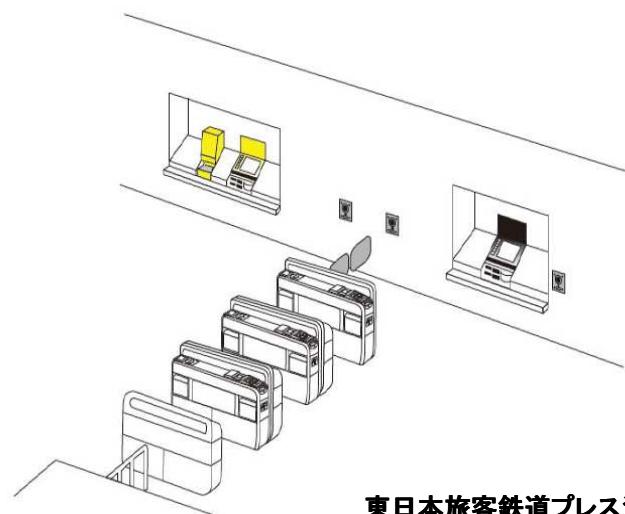
UQコミュニケーションズ株
WiMAX2+基地局工事(首都圏エリア)

株アトレ
アトレ上野 入退館管理システム設置
防犯カメラ更新工事

東日本旅客鉄道株
駅遠隔操作システム設置工事

●駅における遠隔操作システム

駅の利用客の少ない時間帯に自動券売機(多機能券売機)、自動改札機や自動精算機等の操作および監視を遠隔で行うシステムを受注し、順次施工中



東日本旅客鉄道プレス資料より

●次世代WiMAX (WiMAX2+)基地局工事

超高速ブロードバンドサービスとなる次世代WiMAX(WiMAX2+)の基地局工事について、全国の鉄道沿線対策を主として受注し、順次施工中



UQコミュニケーションズプレス資料より

●保有不動産を有効活用した 賃貸マンション・賃貸オフィス事業

全国の主要都市で18棟・356戸の賃貸マンションを運営
(入居率94%)



ロータス宇都宮(栃木県宇都宮市)
2015年5月完成



ロータス中津(大阪府大阪市)
2016年1月完成

賃貸不動産	2016.3実績	2017.3計画
売上高	909百万円	984百万円

●新規事業

市場のニーズを捉えた新規案件の開発

- ・保有不動産の地域特性を活かした新たな価値の創造
- ・Webサイトによる新規販売商品の開発

●建築設備事業の拡大

特定建設業許可取得により大型工事の受注拡大
(NDK総合サービス株)



株新陽社
多摩境テクノセンター
本館改修工事(東京都)

●太陽光発電事業の運営

設置場所	北海道 白老町	栃木県 宇都宮市	神奈川県 平塚市
発電規模	1,250kW	30kW	33kW
事業開始	2013年11月	2014年7月	2015年12月

2016.3実績	発電量	売電量	売上高
	1,760,921kWh/年	43,849kWh/年	8,864kWh/年
	70.4百万円	1.6百万円	0.3百万円



日本電設白老町川沿ソーラーファーム



NDK平塚ビル屋上

IV. 日本電設3ヶ年経営計画2015

■4つの重点実施テーマの着実な実施により、当計画の2年目として経営目標を達成し持続的成長を目指す。

◇ 重点実施テーマ ◇

組織力・技術力向上による
経営基盤の強化

技術開発と
業務改善の推進

人材の確保と育成による
人間力向上

NDKグループの
総合力向上



(単位:億円)

	2016年3月期		2017年3月期	2018年3月期
	計画	実績	予想	計画
受注高	1,711	1,725	1,767	1,904
売上高	1,777	1,742	1,781	1,892
営業利益	135	143	141	149
経常利益	143	154	148	157
営業利益率	7.6%	8.2%	7.9%	7.9%
経常利益率	8.1%	8.8%	8.3%	8.3%

※2016年4月28日に公表した業績予想は、公表時点入手している情報により作成したものです。今後の受注動向等により業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表します。

※当社では、中期経営計画以外に単年度の経営計画を策定しており、2017年3月期の予想については、2016年3月期の業績等を考慮し策定しました。

表中、「計画」は中期経営計画を、「予想」は単年度の経営計画を指します。

主な取り組み施策

2016年3月期



◇安全

- ◇安全は会社経営上の最重要課題
- ◇安全マネジメント再構築プロジェクト



安全マネジメント
再構築プロジェクト冊子



月刊安推

◇施工体制強化

- ◇協力会社との関係強化
- ◇協力会社の新規開拓
- ◇子会社の拠点整備



◇教育・訓練の改善

- ◇社員および協力会社社員の技術教育の充実
- ◇協力会社の若手社員の育成支援と資格取得支援



電車線実習



日本電設工業 中央学園

◇業務改善

- ◇自ら考え行動する社員の育成
- ◇グッドアクション、グッドジョブの活性化



「第26回業務改善提案活動発表会」の様子

主な取り組み施策

2016年3月期



◇技術開発

●機械化施工の推進

【重量物運搬架台】(鉄道電気) 【特許出願中】

鉄道の電車線工事には生コンや残土の運搬があります。従来、軌陸車とトロ台車で行っていた作業を安全に効率良く、大量の運搬を可能にした架台を開発。



運搬架台ユニット

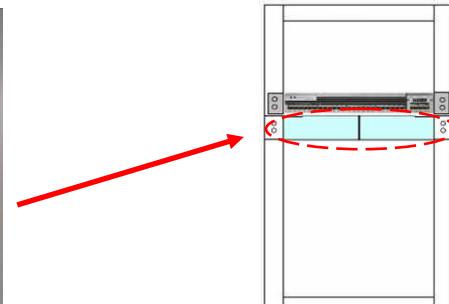
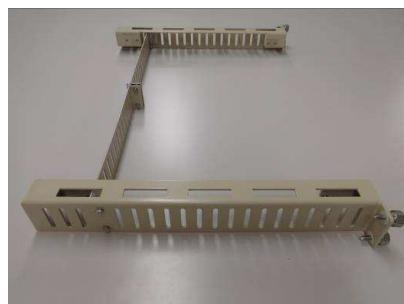


(運搬時)コンパクト化

●作業の効率化

【19インチラック機器搭載軽量型補助ステー】(情報通信)

19インチラックに搭載する際に、片手で押さえながらネジを止める作業が伴うため、機器を載せながら作業ができる様に、軽量型補助ステーを開発。



●作業の安全

【声の出る測定器】(一般電気)

テスタ等での測定作業の効率化と、測定中に目をそらすことによる感電や短絡事故を回避するため、測定器に取り付ける小型の音声発声装置を開発。



主な取り組み施策

◇技術開発

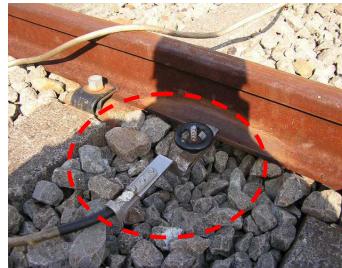
●平成28年度文部科学大臣表彰「創意工夫功労者賞」受賞3作品

【接地器下部金具(レール用)の考案】(鉄道電気)

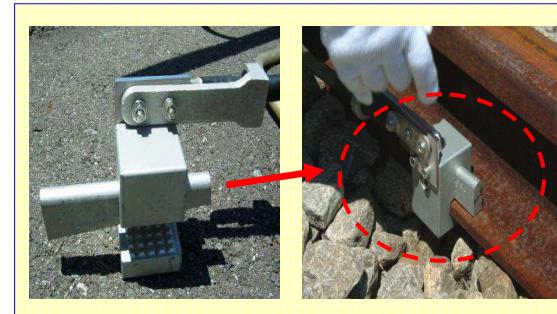
【作業効率向上】

電車線工事の接地器取付工事において、接地器下部金具(レール用)を製作し、クサビ打ち込み時にレール錆を除去する構造にしたため、1箇所当たり約9分作業時間が短縮。

(従来)



考案



【トロ台車を鉄道線路で載線する治具の考案】(鉄道電気)

【作業効率向上】

電車線工事の電化柱立替工事において、トロ載線用治具を製作し、線路閉鎖手続き後、直ちに載線できることから作業間合時間が拡大。

(従来)



考案

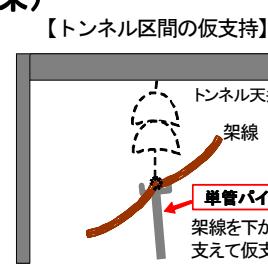
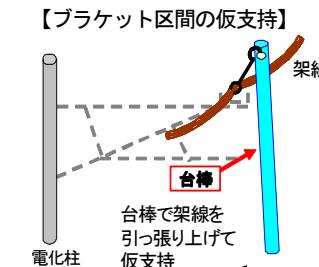


【簡易架線支持器の考案】(鉄道電気)

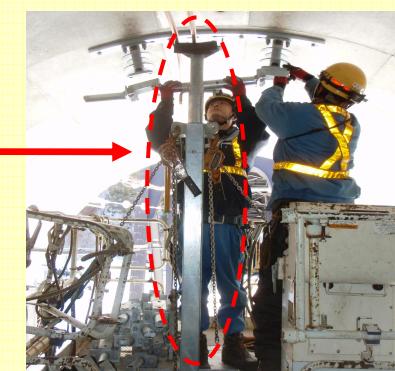
【作業効率・安全性向上】

電車線工事の金具取替工事において、簡易架線支持器を製作し、1箇所当たり約3～8分作業時間が短縮したうえ安定性も向上。

(従来)



考案



■業績予想のポイント 【高い経常利益率8%台を維持】

2017年3月期連結業績予想は、受注高1,767億円(前期比42億円増)、売上高1,781億円(前期比39億円増)、経常利益148億円(前期比6億円減)とし、高い経常利益率を維持。

()は売上高比率 (単位:百万円)

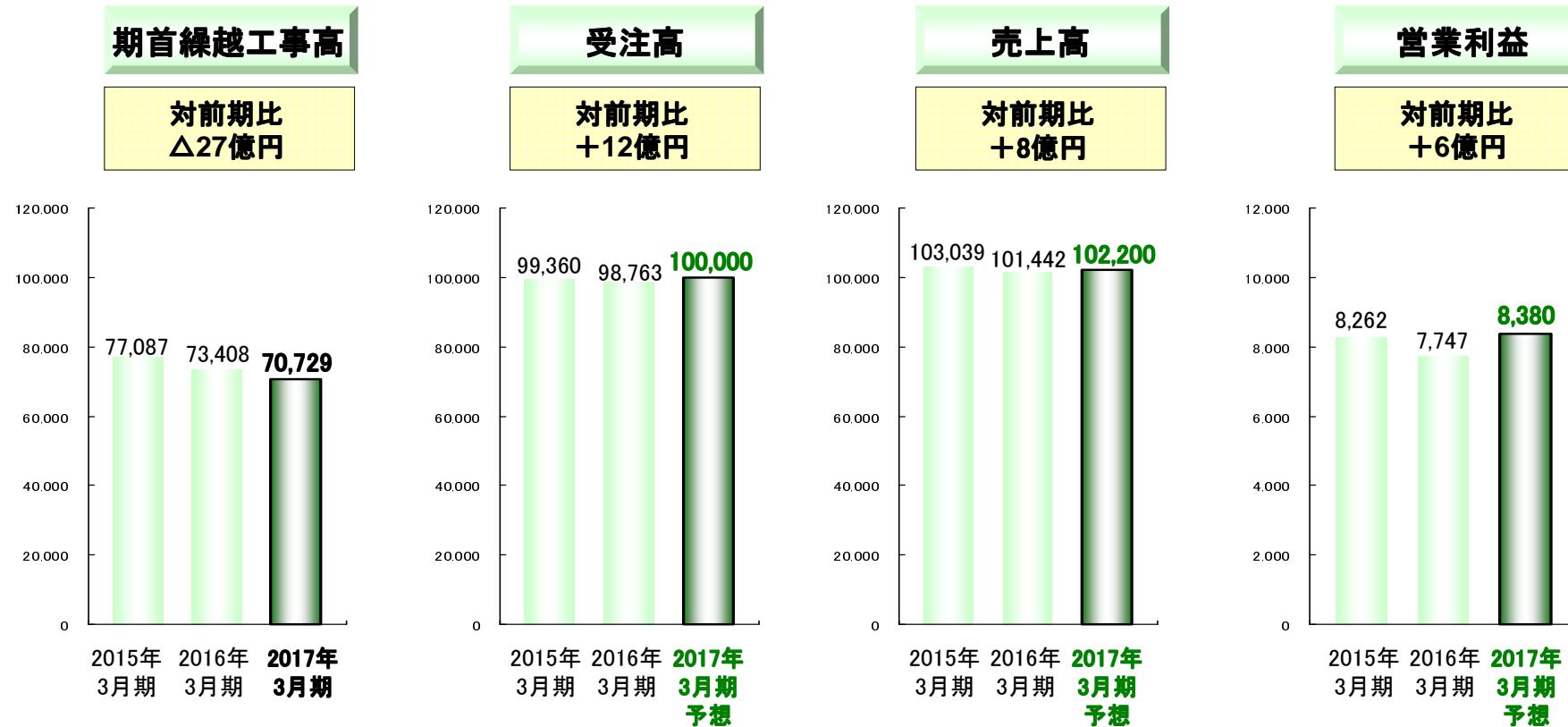
	2016年3月期	2017年3月期予想	対前期比	
受注高	172,543	176,700	2.4%	4,156
売上高	174,225	178,100	2.2%	3,874
売上原価	(84.7%) 147,560	(84.8%) 151,050	2.4%	3,489
売上総利益	(15.3%) 26,664	(15.2%) 27,050	△0.1P	385
販売費及び一般管理費	(7.1%) 12,324	(7.3%) 12,990	5.4%	665
営業利益	(8.2%) 14,339	(7.9%) 14,060	△0.3P	△279
営業外損益	(0.6%) 1,068	(0.4%) 760	△28.9%	△308
経常利益	(8.8%) 15,408	(8.3%) 14,820	△0.5P	△588
特別損益	(△0.1%) △103	(-P) —	-P	103
当期純利益	(5.4%) 9,453	(5.2%) 9,280	△0.2P	△173

鉄道電気工事の予想

2016年3月期



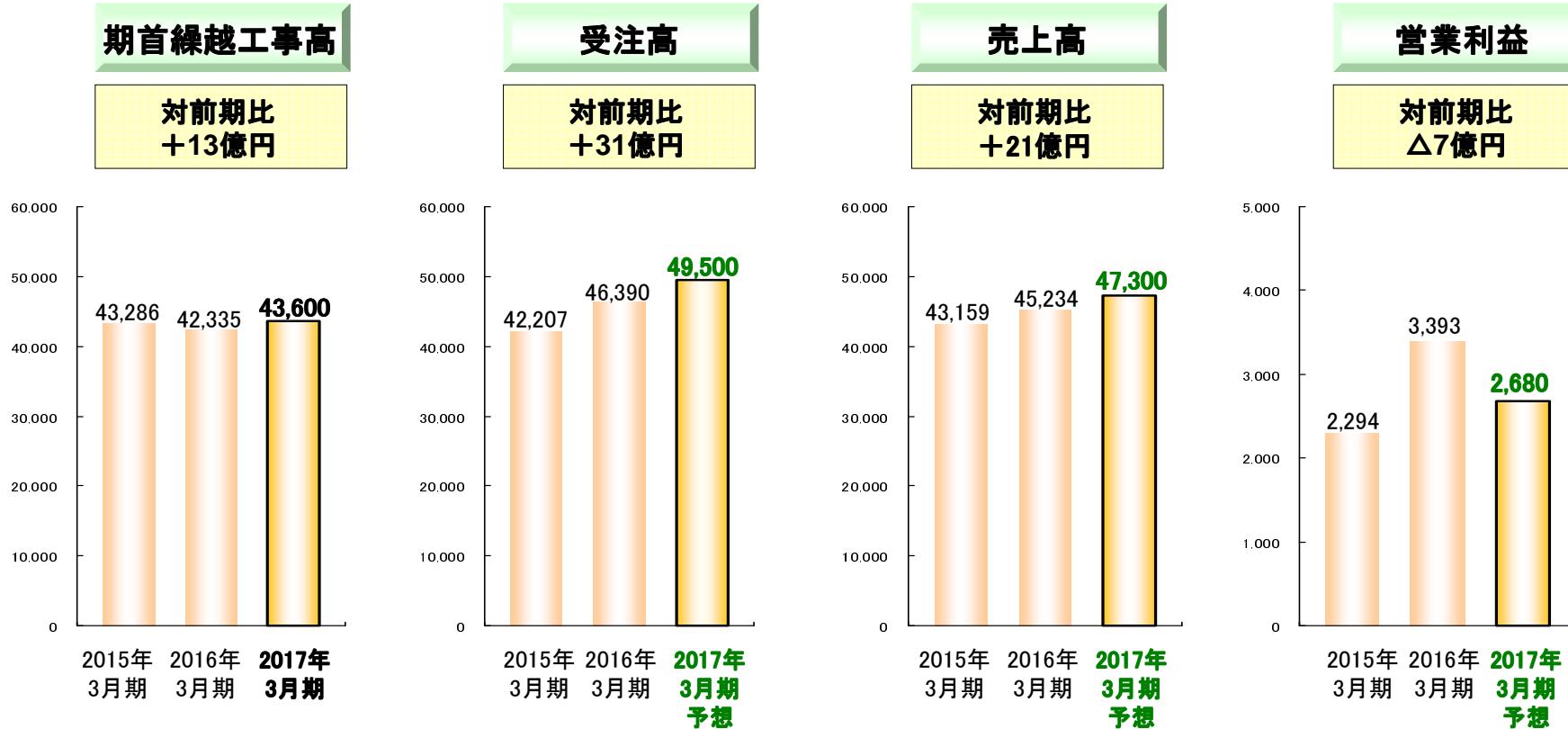
(単位:百万円)



- 受注高: JR東日本の受注高を確保するとともに、公民鉄事業者に対して積極的に営業を展開し受注を確保
- 売上高: JR東日本発注工事や公民鉄工事など豊富な手持工事を確実に施工することで売上高を確保
- 営業利益: 効率的な施工の推進により工事採算性を向上し利益を確保

一般電気工事の予想

(単位:百万円)



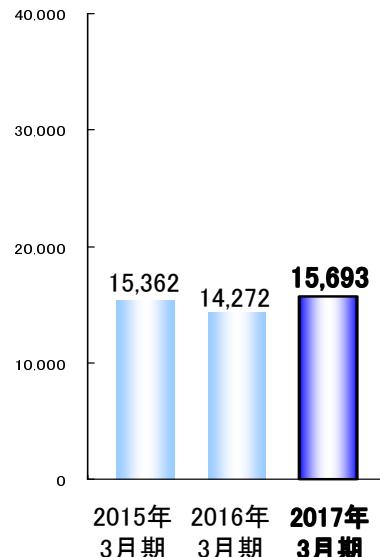
- 受注高: 受注環境の改善を背景に民間工事や再生可能エネルギー関連工事(太陽光・風力)の受注は引き続き好調を維持
- 売上高: 豊富な手持工事の確実な施工により売上高を伸ばす
- 営業利益: 前期に利益率の高い工事があったため反動減はあるものの、堅調な利益を確保

情報通信工事の予想

(単位:百万円)

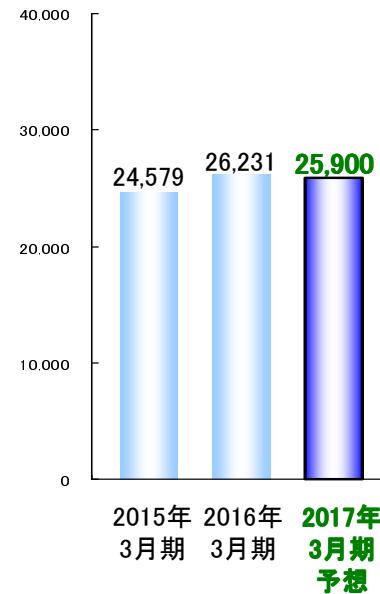
期首緑越工事高

対前期比
+14億円



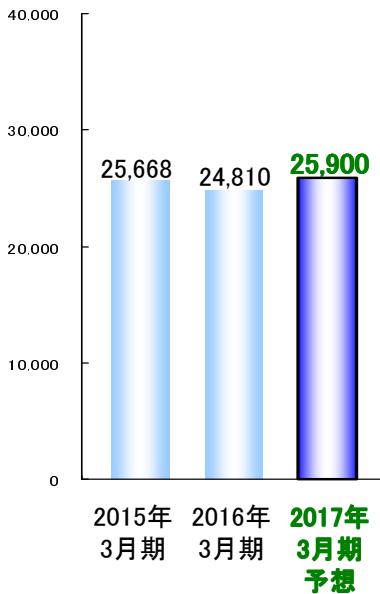
受注高

対前期比
△3億円



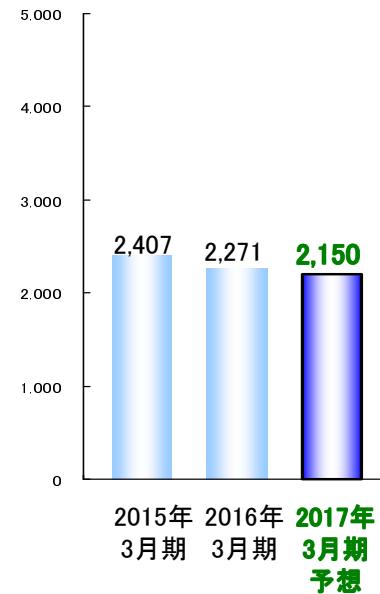
売上高

対前期比
+11億円



営業利益

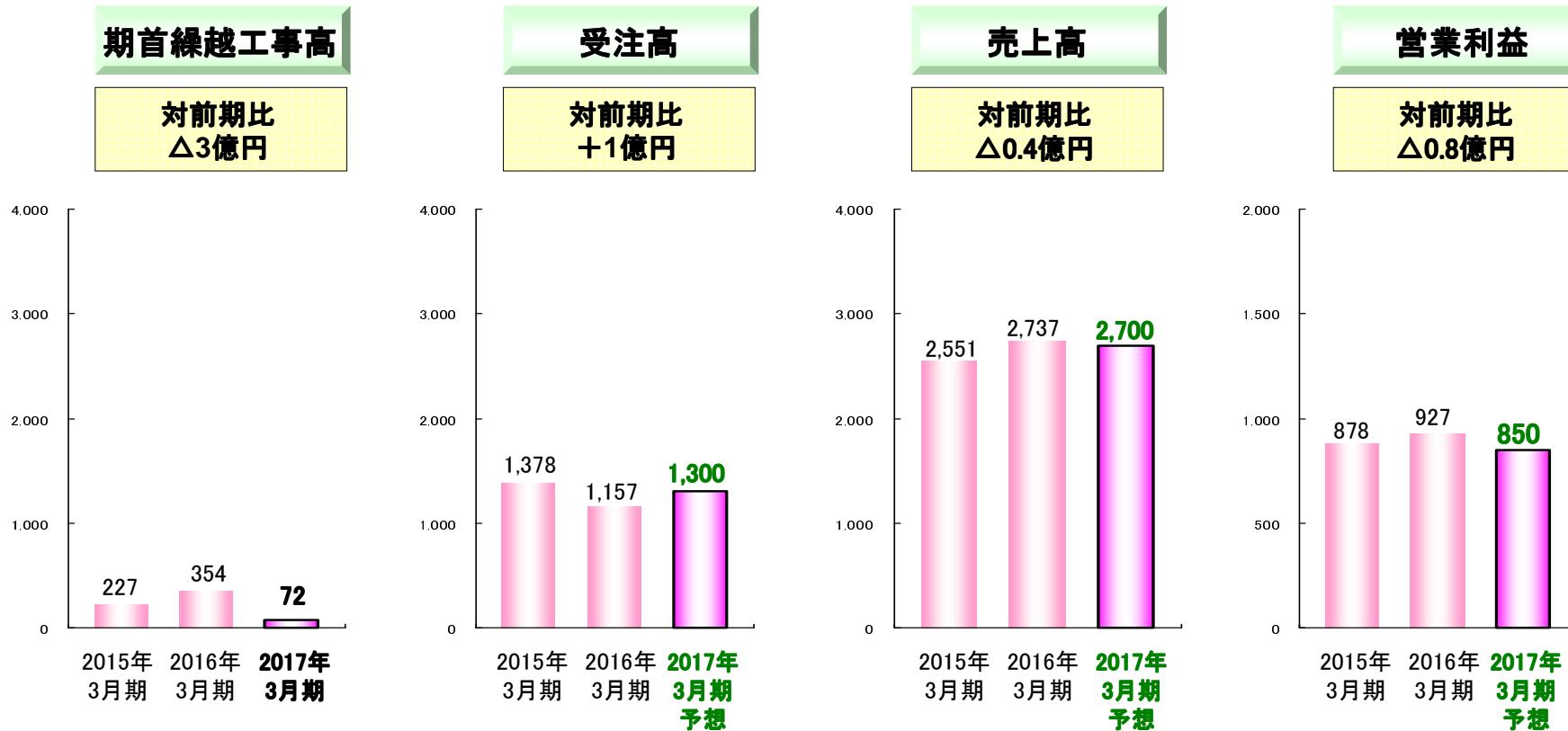
対前期比
△1億円



- 受注高: JR東日本の駅トラフィック対策工事等の受注を確保するとともに、ネットワーク・官公庁工事の受注を確保
- 売上高: 施工要員の効率的な運用と、確実な施工により売上高を確保
- 営業利益: 効率的な施工の推進により前期並みを目指す

その他(関連事業等)の予想

(単位:百万円)

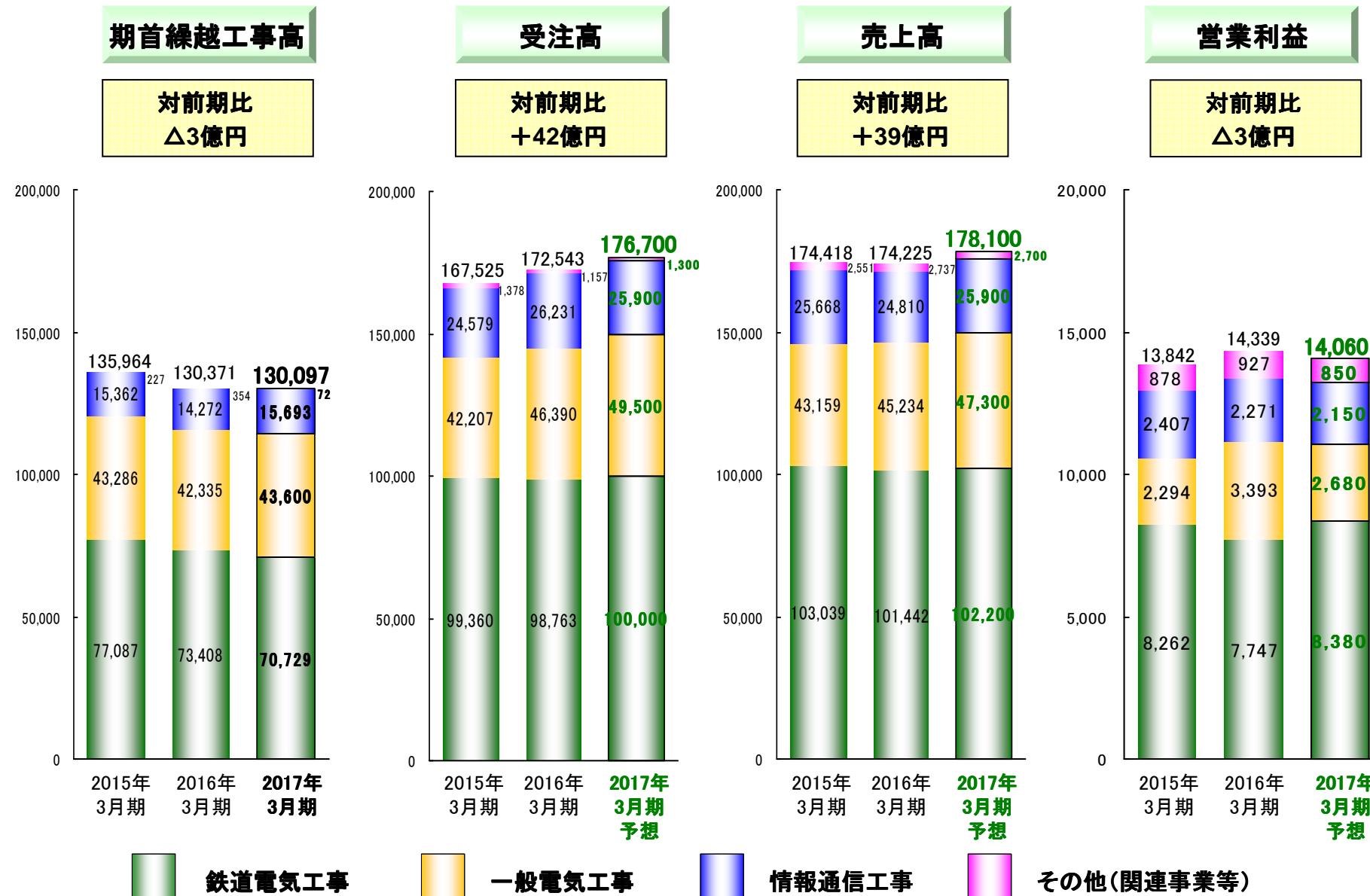


■ 売上高：賃貸マンション事業の拡大、新規事業の創出により
売上高を確保

※「その他(関連事業等)」とは、関連事業、ビル総合管理、資材等の販売、ソフトウェアの開発および電気設備の設計等
※不動産の賃貸・管理等は、受注生産を行っていないため、「受注高」には金額が含まれていない

2017年3月期業績予想

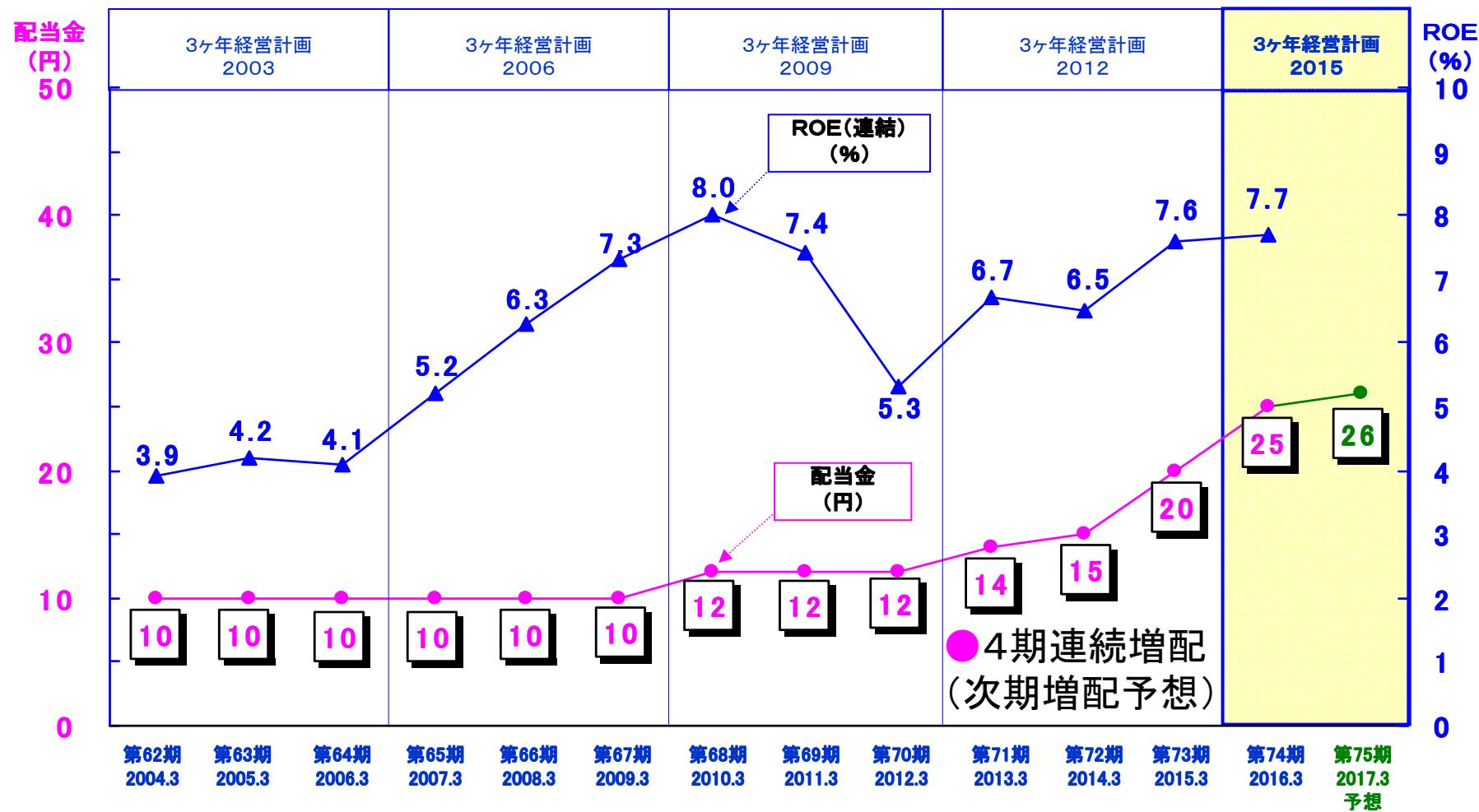
(単位:百万円)



配当金・ROE推移

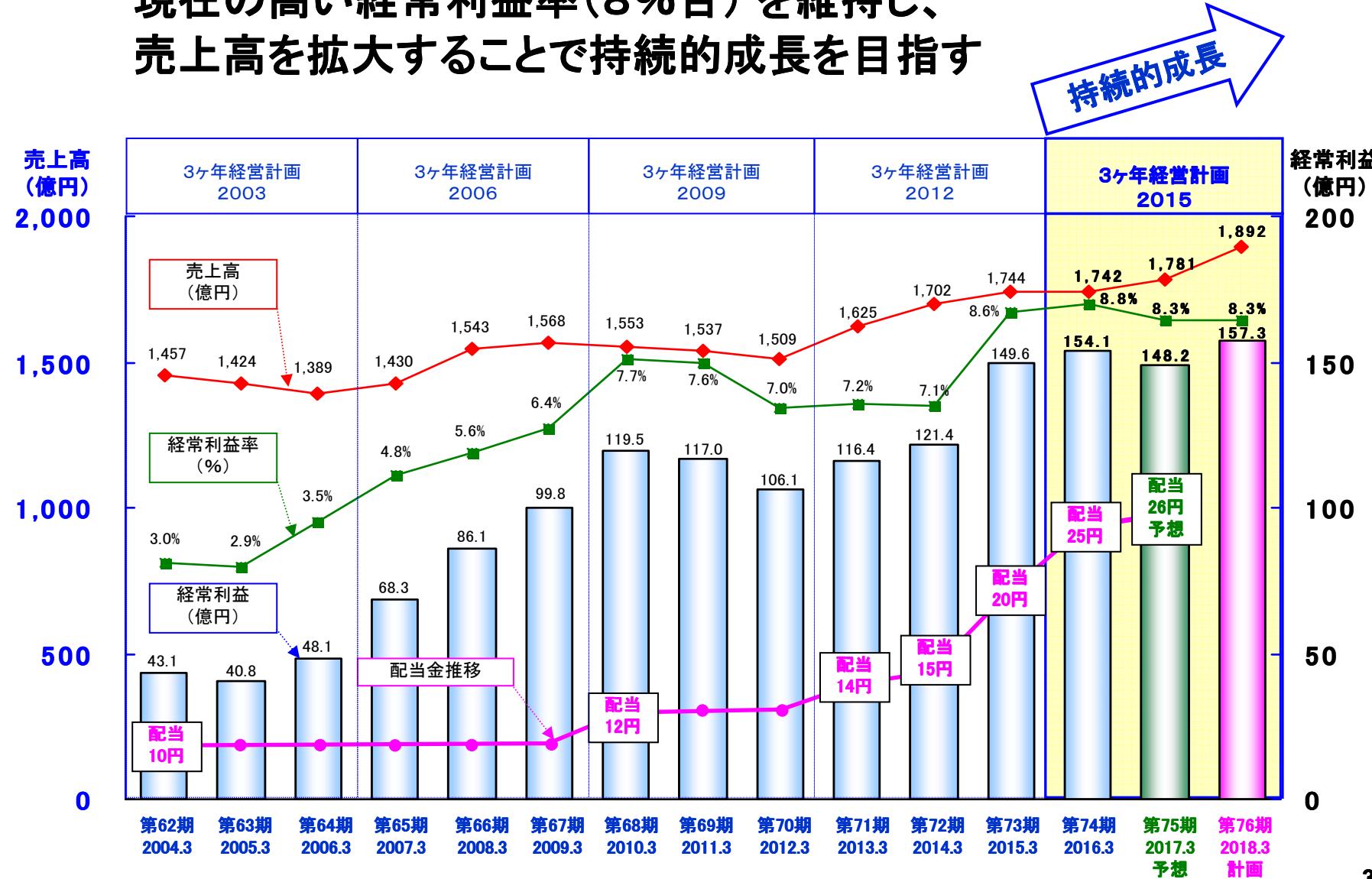
●利益配分に関する基本方針

当社は、株主の皆様への利益還元を重要課題と認識し、利益配分については、企業体质強化のための内部留保や配当性向にも配意しつつ、株主の皆様へ安定した配当を行うことを基本方針としております。



日本電設3ヶ年経営計画2015

現在の高い経常利益率(8%台)を維持し、
売上高を拡大することで持続的成長を目指す



本資料で記述しております予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後のさまざまなりスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、実際の業績は本資料における予想と異なる可能性があることをご承知おきください。

【お問い合わせ】

日本電設工業株式会社 広報部

〒110-8706 東京都台東区池之端1丁目2番23号

TEL: 03-3822-8825

FAX: 03-3822-8960

URL <http://www.densetsuko.co.jp/>